

# 産業 — 知的財産の活用 —

## 【九州の地理的表示（G I）登録製品の増加】



九州のG I登録製品は、令和2（2020）年度に「えらぶゆり」が新たに登録され、18製品（国内104製品）となりました。G I登録によって、模倣品が排除されるほか、認知度の向上による取引拡大などの効果が期待されます。

G Iは、現在、世界100カ国を超える国で保護されており、国家間の約束によって海外においても日本のG Iとして保護が可能です。既に、日EU経済連携協定に基づき、日本の72製品（九州は12製品）がEU域内で保護されています。

### 九州管内G I登録製品（18製品）〔令和2（2020）年12月末日現在〕

<b>熊本7製品</b> 第67号 くまもとあか牛 <small>うし</small>  熊本県内 第74号 菊池水田ごぼう <small>きくちすいでん</small>  菊池市・合志市・大津町・菊陽町 第95号 八代生姜 <small>やつしろしょうが</small>  八代市・氷川町・宇城市小川町海東・美里町中央 第8号 くまもと県産い草 <small>ぐさ</small>  八代市・氷川町・宇城市・あさぎり町 第9号 くまもと県産い草畳表 <small>たたみおもて</small>  八代市・氷川町・宇城市・あさぎり町	<b>長崎1製品</b> 第61号 対州そば <small>たいしゅう</small>  対馬市 長崎	<b>福岡1製品</b> 第5号 八女伝統本玉露 <small>やめでんとうほんぎよくろ</small>  福岡県内 福岡
第94号 八代特産晚白柚 <small>やつしろとくさんばんべいゆ</small>  八代市・氷川町 第88号 田浦銀太刀 <small>たのうらぎんたち</small>  八代海 第22号 くにしき七島蘭表 <small>しちとういおもて</small>  国東市・杵築市 第33号 大分かぼす <small>おおいた</small>  大分県内 大分2製品	第55号 宮崎牛 <small>みやざきぎゅう</small>  宮崎県内 第64号 ヤマダイかんしょ <small>やまだい</small>  串間市 宮崎2製品	第7号 鹿児島壺造り黒酢 <small>かごしま つぼづく くろず</small>  霧島市・福山町・隼人町 第46号 桜島小みかん <small>さくらじまこ</small>  鹿児島市・桜島地区 第58号 鹿児島黒牛 <small>かごしまくろうし</small>  鹿児島県内 第57号 辺塚だいだい <small>へつか</small>  肝付町・南大隅町

**鹿児島5製品**

農林水産大臣登録 第102号 えらぶゆり

～令和2年11月、全国初「花」の登録～

鹿児島県 大島郡 和泊町・知名町

おきのえらぶじま 沖永良部島

沖永良部島など南西諸島に自生していたテッポウユリから繁殖・育種された純白のゆり。多輪で香りが強いヨーロッパのゆりに比べて、1本に2輪から4輪の花が咲き、ほのかな香りが特徴。日本のゆりの代表として冠婚葬祭に欠かせない。



### 【農業知的財産セミナー】

九州農政局では、弁護士知財ネット九州・沖縄地域会、九州経済産業局と連携して、令和3（2021）年1月に「なぜ、知的財産の保護が重要なのか？」をテーマに、農林水産分野における知的財産の保護・活用について、知る機会を提供するためのWEBセミナーを開催しました。

本セミナーをWEBで開催するのは初の試みでしたが、WEB参加者も含めて、知財を活用したブランド化の方法など、活発な意見交換が行われ、知的財産の重要性について周知することができました。



パネルディスカッションの様子